

中期経営計画 2021-2023年度

MARUFUJI

丸藤シートパイル株式会社

2021年5月

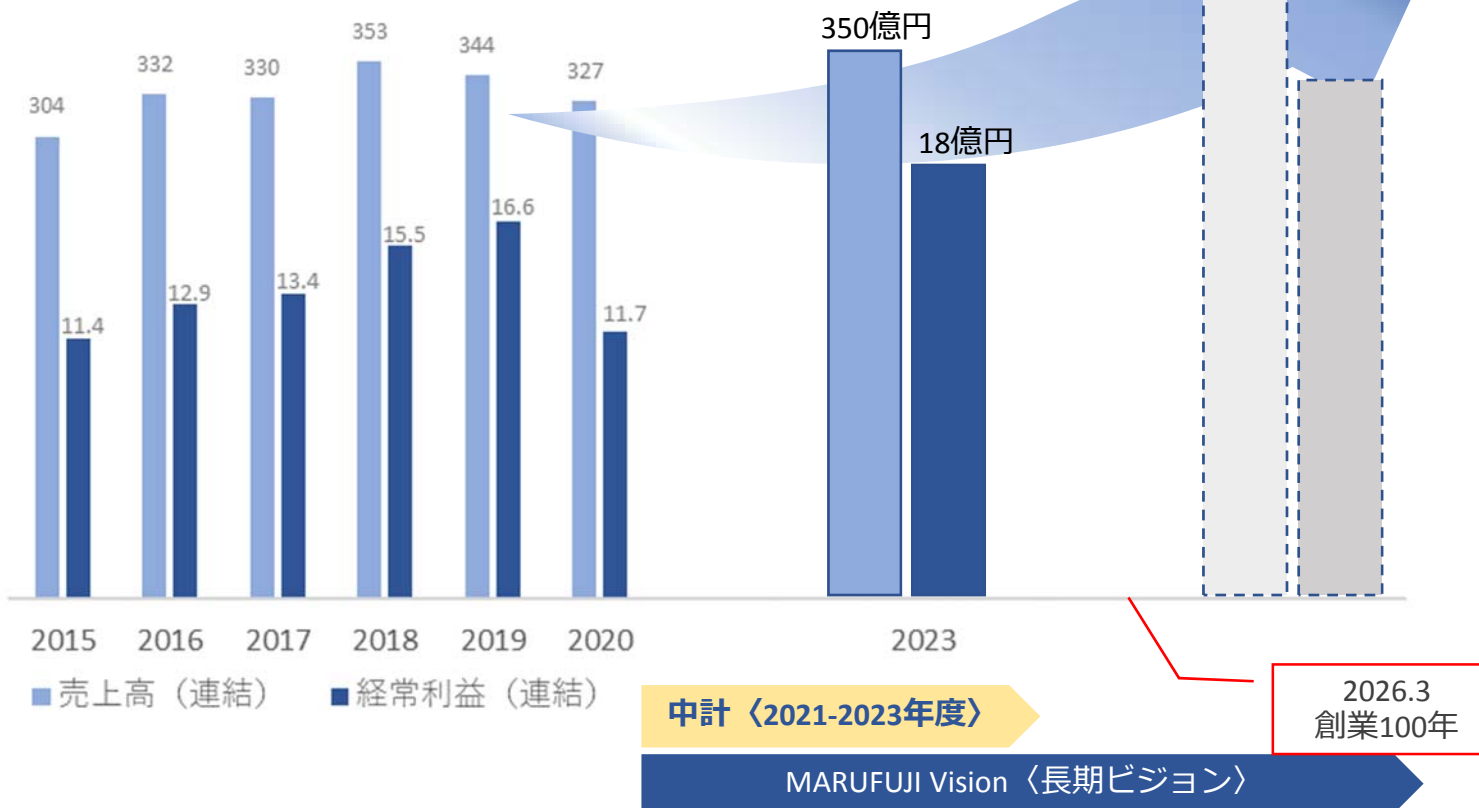
- 当社は、2021年度から2023年度を最終年とする3ヶ年の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。
- 中期経営計画の策定にあたっては、企業価値の持続的成長の礎を再構築し、業界内で特色のある確固たるポジションを確立するための3年間と位置付け、「外部環境の変化に的確に対応し、企業価値の持続的成長に向けた競争力の強化と業務プロセス改革を推進する」ことを計画の基本方針としました。
- 本中期経営計画では、かかる基本方針の下に、「重仮設事業の収益構造の強化」、「成長の礎となる経営基盤の強化」、「業務プロセス改革の推進」の3つを軸とした基本戦略を実行することで、当社のビジョン実現に向けて今後の成長に繋げてまいります。
- 主要な経営数値目標としては、計画の最終年度となる2023年度（2024年3月期）に、連結売上高350億円、連結経常利益18億円を設定します。
- 本中期経営計画の目標達成、当社の持続的成長と企業価値拡大に向け、鋭意取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画〈2021-2023年度〉の位置付け

MARUFUJI
Vision
目指す姿

- 連結会社、協力会社・提携会社との有機的連携を通じた重仮設トータルコーディネーター
- 地域のインフラ社会資本を支える創造的な企業
- 高い専門性を有する、魅力ある人材が最新のテクノロジーとイノベーションを活用し、進化を続ける技術の丸藤

➤ 企業価値の持続的成長の礎を再構築し、業界内で特色のある確固たるポジションを確立するための3年間



基本方針

外部環境の変化に的確に対応し、企業価値の持続的成長に向けた競争力の強化と業務プロセス改革を推進させる

基本戦略

重仮設事業の収益構造強化

稼ぐ力

効率化

成長の礎となる経営基盤の強化

カルチャー

人材

システム

技術

業務プロセス改革の推進

仕事のやり方

原価管理

生産性

競争力強化

成長軌道への
回帰

経営数値目標

連結売上高

2023年度 | **350億円**

連結経常利益

2023年度 | **18億円**

重仮設事業の収益構造強化

稼ぐ力の強化

- 商品・地域・顧客戦略、人員配置の再構築
- 工事原価改善の取り組み
- 資材の購買戦略・保有管理の再検証
- 受注加工拡大の取り組み

効率化の推進

- 効率的な業務遂行による時間管理徹底
- 工場運営の生産性向上
- 定型業務のアウトソーシング推進
- デリバリー業務・請求業務等のプロセス再検証

成長の礎となる経営基盤の強化

カルチャー改革

- 社員一人ひとりが能動的に発信する企業文化の醸成

人材育成・働き方改革

- 人材の育成・現場力強化
- IT化推進による業務改善

システム強化

- 基幹系システムの後継検討

技術

- 新技術・商品・工法開発力・設計力の強化

業務プロセス改革（Business Process Renovation）の推進

仕事のやり方の見直し

- 業務プロセスの検証・再構築

原価管理

- 採算性の可視化が出来るプロセスならびシステムの構築

生産性の向上

- 業務プロセスのシステム化、自動化、アウトソーシング化推進

本資料には、当社グループの事業戦略及び数値目標等の将来の予想及び見通しの記述が含まれております。こうした記述は、当社が本資料作成時点において把握可能な情報並びに本資料作成時点における仮定に基づく見込みで、経済動向等に関する不確実性が含まれております。このためかかる記述は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。当社の財政状態及び経営成績や投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書等の開示資料等、当社が公表した各種資料をご参照ください。

丸藤シートパイル株式会社